

# 9月全学連大会へ!

2012年9月2日  
No.49

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

Tel 03-3651-4861  
mail\_cn001@zengakuren.jp  
http://www.zengakuren.jp/

## 8・31首相官邸前行動が高揚! 全学連大会-9・9沖縄闘争へ!

8月31日、首相官邸前に数万人が集まり「原発再稼働反対!」「人事案撤回!」のシュプレヒコールを行いました。さらには文科省や経産省、環境省などに対する抗議行動も行われ、霞ヶ関一帯が野田政権に対する怒りの渦に飲み込まれました。

この日の首相官邸前行動では多くの学生が飛び入りで全学連の隊列に加わり、しかもそのほとんどが初参加です。ある学生は「初めて来たけど、来て本当によかった。自分のキャンパスでも何かやろうという気になった」と感想を語り、全学連大会への結集を決めています。学生は圧倒的に行動を求めている! 残り3日、全力で組織しよう!

全学連大会を大成功させ、9月9日の沖縄県民大会の大爆発へ攻め上ろう!



↑ 8月31日の首相官邸前には多くの飛び入り学生が参加!

### 全学連大会結集アピール③

8月31日、首相官邸前の抗議デモに初参加しました。この時は東京の幅広い歩道を「再稼働反対」の声を上げる人々で埋め尽くされ、大勢の市民による抗議デモの迫力の強さを知りました。それを思うと、6月末の20万人による「再稼働反対」の怒りは政府にとって、ものすごい脅威ではなかったのではないかという実感

を持つことができました。

反原発を中心に社会は変わりつつあります。そして、学生が担うであろう未来の社会に対して、市民の声を無視した政策しかとれない政府は犯罪的です。将来の社会の担い手である学生が中心となって、未来の社会のあり方を決めていかなければなりません。その社会を話し合い決めるためにも、ぜひ学生のみなさん、全学連大会に集結しましょう。(東北大1年生)

### 第73回全学連大会要項

- 【日時】 9月5日(水)～6日(木)  
【会場】 5日午前10時～文京区民センター  
(文京区本郷4-15-14)  
6日午前9時～浜町区民館  
(中央区日本橋浜町3-37-1)  
【参加費】 1000円(会場代、資料代など)  
※宿泊費は除く

### オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会

- 日時 9月9日(日)  
午前11時から  
場所 宜野湾市海浜公園  
多目的ひろば  
主催 オスプレイ配備に  
反対する沖縄県民  
大会実行委員会



全学連先頭に関わられた  
今年の5・15沖縄闘争!

**全学連は本土から派遣団を出します  
ぜひ圧倒的カンパをお願いします!**

※同日、本土でも連帯行動(11時、国会前)が関わられます

## 全学連大会結集アピール④

福島大学で原発反対の活動をしています。

福島では原発絶対反対の声が大きいし、逆に「授業や生活でいっぱいいっぱい、原発や社会のことなんて考えられない」なんて声も。賠償金の有無や額、避難するしないなどで、住民どうしの分断も起きています。

こんなことを引き起こして事故の責任も取らない政府・東電（学生は無罪でも逮捕されるのに！）、そして分断に加担する大学も許せません。自分の受けた苦しみを増やしたくない。だから原発は今すぐ全部なくしたいと思っています。

学生が真剣に考えて行動することが大事です。学生が目に見える形で行動することが、福島と全国の仲間を勇気づけることになるからです。

だけど、一人で行動したり政治について語るなんて簡単じゃない。いろんなしがらみ、分断がある福島もやっぱりそう。だからこそ、みんなと「魂ぶつけるマジ議論」してつながりたいんです。

全学連大会でお会いできることを楽しみにしています。（福島大2年生）

## 全学連大会結集アピール⑤

私たちは今、原発を続けるのか、やめるのかという岐路に立っています。この岐路は、去年の時点で立っているべき岐路です。震災以降、私たちは放射能に怯えながら、原発はもう懲りたりだと痛感しました。しかし、原発政策は続けられ、原発ムラは私腹を肥やし続けたのです。民主主義とは何でしょう。国民が主人公で、決定権を国民が握っている。それが民主主義なのだとしたら、少なくともこの一年半は、この国は民主主義国家ではありませんでした。事故の様子や、誰がどれだけ被曝したのか、作業員がどれだけ被曝を強制されているか、電力は本当に足りないか、情報を奪われ、私たちはいつも、判断力を奪われてしまいます。そんな中でも、せつかく止めた原発が、また動き出すのは耐えられない！と、私たちは数十万の規模で立ち上がりました。そして、やっと今、原発をどうするか、私たち自身で決められる岐路を手繰り寄せたのです。今からが民主主義の本番です。（首都圏大学4年生）

## 全学連大会結集アピール⑥

歴史的に考えてみると、戦前の軍国主義と原発推進主義は非常に類似しています。共に莫大な国費を投入し、「不敗神話」や「原発安全神話」を作り上げ、一切の異論と反対派を排除し、大本営発表で国民を欺き、最後は取り返しのつかない犠牲を生み出し破綻したという点でそっくりです。

1945年8月15日に「不敗神話」が虚像だったと証明されたように2011年3月11日に「原発安全神話」は瓦解しました。フクシマを前にして、またもう一度同じ轍を踏むのか？それは未来を担う学生を先頭とした、若い世代が決めることです。

全学連大会では原発問題を中心として、これまでの運動を総括すると共に、熱烈な議論のもと新たな方針が打ち出されるでしょう。ぜひ今後の全学連大会に参加していただければと思っています。（東北大1年生）

## 全学連大会結集アピール⑦

京都大学には原子炉実験所があります。所長や副所長はいわゆる「御用学者」です。原発事故後の彼らの態度は「『放射能は安全』と主張している科学データに基づいて研究し、それを

発表したにすぎない。それが実際にどのように使われるのかは自分の知ったことではない」という無責任なものでした。

いまの大学の学問は、あまりに社会と切り離され、授業がつまらなくなったところか、「科学」や「医療」、「人の健康」などにすら無責任になっている。とくに大学法人化以降、経営を資本に売り渡してしまったことが大きな原因ではないか、と京大生みんなで議論してきました。

そして、今年の春からは、社会的意義をもった大学を取り戻すために、学生自治会の再建に取り組んできました。

学生の皆さん、いま自分に、私たちに何ができるのか、全学連大会でともに考え行動しましょう。（京大生）

## 全学連大会結集アピール⑧

私は福島の学生です。

毎集金曜日の首相官邸前抗議行動と連動して、福島でも毎週金曜日の夕方に抗議行動が行われるようになりました。参加人数はまだまだ少ないですが、これから少しずつ増えていくだろうと思っています。

福島県民をはじめとする国民の声を完全無視して大飯原発を再稼働したばかりか、他の原発再稼働すらももくろむ政府に対して、我々はこれからも「原発反対」の声を挙げていくつもりです。私たち福島大生は全学連大会に参加し、全国の学生とより強く連帯したいと思います。（福島大3年生）

## 全学連大会結集アピール⑨

2011年3月11日、東日本大震災が発生し、多くの被災者と、様々な二次災害が発生した。復興庁によると人的被害は26457名、建築物被害は1118921戸。福島復興再生基本方針によると、「警戒区域及び計画的避難区域をはじめ広い地域で住民が避難し、ふるさとを離れて生活することを余儀なくされ、平成24年3月現在でも、福島全域で約16万人が避難する状況となっている(福島県調べ)」。首相官邸のホームページによると、被災地のインフラ復旧状況は（最低で）、ガス、電気、水道などで80%、交通で78%、農地・漁港などで39%、防災対策施設などで82%であるという。津波の影響を受けた原子力発電所近くでは放射性物質が拡散し、立入禁止区域が制定される程の状況となった。原子力発電は、プルトニウムやウランなど、過去に広島・長崎で落とされた原子爆弾と同じ原料を用いて発電を行なっているので、私には不安材料としての見方が強く残る。

私が全学連の活動に参加し始めたきっかけは、原子力発電に反対する署名を行った事です。署名という小さな行動が、東京での集会や、学習会、全国各地での行動に、多くの方にカンパを頂きながらの活動を行っていく事に、繋がりました。そして多くの違った思想を持つ人と関わることが出来、このような活動を行う中で、インターネットで国の公式発表を見て、その情報を利用して物事を考えるという今までの私にはなかった行動が出来るようになりました。

5-6日の全学連大会では、学生の人達と共に、今までよりもっと意見が表明できるように、社会的な場でも意見が述べられるように、その行動が首相、庁や省の人などでも、伝えたい相手に届くような行動が実際に出来るようになれば良いなと思いつつ、参加したいと思っています。そして、その後、実際に首相官邸前行動に参加して、首相と対峙してみたいなと思っています。（岡山大生）